

令和8年4月12日執行

吉野ヶ里町議会議員選挙公報

吉野ヶ里町選挙管理委員会

みなさんの声でつくる新たな吉野ヶ里町

ハコモノ中心の行政から暮らし中心の行政へ!

維持のための予算から未来への投資へ!

- 1. 子どもを安心して育てられる町へ!**
子育て世代の声を活かし教育や保育の環境整備を推進。中学生までの給食費等の支援。
- 2. お年寄り、障がい者にやさしい町へ!**
デマンドタクシーの利用料金を100円に引き下げるなどの安心生活支援策を推進。
- 3. 町の魅力で稼げる町・働ける町へ!**
町の魅力を活かし、企業誘致や雇用の創出、若者の定住、商品開発、農業の支援。
- 4. 信頼される町政へ!**
情報公開を徹底し、住民参加型の行政へ方向転換。ハラスメント対策の強化。
- 5. 災害・犯罪・事故から町民を守る!**
地域に合った防災体制や防犯活動の強化。県内交通事故発生率ワーストからの脱却。

作業療法士 介護支援専門員(ケアマネジャー) 防災士、ハラスメントアドバイザー
 東野郡小学校PTA元会長 吉野ヶ里町青少年育成指導員 災害派遣福祉チームでの活動



たら弘典

ひろのり

49歳

子育て世代と高齢者を守る 町の即戦力

子育て支援・福祉の充実
 制度や支援につながらず、声を上げられない人がいます。大丈夫と言いつつ、本当は大丈夫ではない人たちがです。吉野ヶ里を、困ったときにそっと支えあえる町へ

ひとりですぐ抱えなくていい町へ



えとう ゆみ
 私は、ソシオエスティックの活動を通してすき間にいる人たちのそばで寄り添ってきました。

三つの愛でまちづくり

高齢者への
 子育ての
 自然・郷土文化の

ふるかわ 古川てるひこ
 元職 東野郡福祉課長・産業経済課長・建設課長 吉野ヶ里町建設課長・ダム対策課長など
 現 町議会議員(4期)総務文教厚生常任委員長

* 吉野ヶ里町が誕生して20年新たなまちづくりに努力します。
 “統合中学校・保育園など”

やすたけ洋のめざすもの

- 1. かゆいとこに届く身近な存在に**
まずは、JR吉野ヶ里公園駅の駐輪場に自転車を設置、雨天時の不便解消と洗車機利用に向けた提案を行います。
- 2. 若者が帰ってくる「仕事と挑戦」の場づくり**
空き家・空き店舗を活用したチャレンジショップやコワーキングスペースの整備、起業・副業・フリーランスを応援するスタートアップ補助制度の実現。
- 3. 子育てと教育に「町が本気で関わる」**
保育・学童の待機児童ゼロを目指す。中核市向けにプログラミング・動画編集・AI活用講座を町で実施します。
- 4. スマホで完結する役場・町政へ**
役場手続きのオンライン化・キャッシュレス化、町の情報を一元化した「吉野ヶ里町公式アプリ」の構築を推進します。
- 5. 高齢者のためのまちづくり**
高齢者の見守りサービスや次世代モビリティの拡充で高齢者も暮らしやすいよしのりに!

やすたけ洋 プロフィール

吉野ヶ里町民で生まれる。小学生では陸軍野戦バスケット部で活躍。その後、モトクロスレース活動開始。三田川小中、農工産業振興課長を経て、現在は「吉野ヶ里町公式アプリ」の構築を推進。20歳からは経営者に携わり、創業を20年。



よしのりの身近なサポーターへ
 吉野ヶ里町議候補
 やすたけ洋 (ひろし)
 町のみんなを「笑顔」にしたい!

もっともっと住み良い町に!

- 1. ハード面の一体的整理**
・新庁舎周辺の開発計画 (今は農振地域になっていますが、関連施設も含めて)
・駅北口周辺の開発計画
・駅南口の整備計画 (道路計画(長期的な視点))
- 2. 福祉の向上**
・色んな面で多種多様に頑張っているの重々承知いたしております。ただ、その情報も発信がバラバラなのでそれらの一体化が望ましいと思われ、わが町の高齢率は26%。その点を考えての対策、取組が必要です。
・子育て世代の物心両面のフォロー
- 3. 農業の振興**
今後の農業については、山手の方のお米はブランド化、差別化してふるさと納税等での販売が良いのではと考えております。後継者不足はブランド化による収入の安定、それでも、後継者がいない人には農業法人への預託。



かむら洋一 後援会会長
 きむら ひでとし
 木村ひでとし

誠実・行動力・おもしろ

- ① 安全・安心なまちづくり**
◎水と緑、美しいまちづくり
◎防災・減災・避難場所の整備
◎道路交通環境の整備
- ② 農業・産業・物流の振興**
◎利便性ある交通網の活用
◎持続可能な観光地域づくり
◎企業誘致・新規雇用の促進
- ③ 高齢者・障がい者福祉の充実**
◎高齢者の心と体の健康づくり
◎支え合う豊かな地域社会づくり
◎人との交流・居場所づくりの推進
◎相談支援体制の強化
- ④ 教育の充実・子育て支援**
◎未来ある子供学び場の整備
◎子育てしやすい環境づくり
◎ICT技術で工夫した教育
◎次世代の学校指導体制の強化

これまでのおもな実践活動
 (福)いのちの電話事務局長代行/(徳非)被害者支援ネットワーク佐賀 VOISS 理事/(福)吉野ヶ里町社会福祉協議会評議員/吉野ヶ里町文化財保護審議会委員/吉野ヶ里町環境審議会委員/吉野ヶ里町三田川わくわく子供教室スタッフ/吉野ヶ里町文化財保護審議会委員/吉野ヶ里町老人クラブ連合会事務局長/吉野ヶ里町農業委員会農業委員/佐賀県地球温暖化防止活動推進員 他



無所属 前町議会 議員
 きのした だい
 大学がく
 ◆1947年生まれ/吉田在住 (豆田1186-2)
 ◆福岡県立明善高卒
 ◆佐賀大学農学部卒
 ◆1969年~2007年 株式会社製菓勤務 (機大製菓勤務)
 ◆2022年4月~ 吉野ヶ里町議会議員(1期目)

吉野ヶ里町の発展のために
 情熱をもって
 誠心誠意
 努力して
 参ります。



ふるかわ 古川きよはる
 (目達原自衛隊OB)

経歴
 ・昭和46年4月少年工科学校入隊(第17期生)
 ・平成25年7月目達原自衛隊退職
 ・吉野ヶ里町バレーボール協会副会長
 ・平成26年4月吉野ヶ里町議会議員初当選(総務・文教・厚生 副委員長)
 ・平成30年4月吉野ヶ里町議会議員2期当選(総務・文教・厚生 委員長)

町の未来のために
 前進!!

- ◎ 子ども・子育て支援の充実
 - ◎ 高齢者支援の充実
 - ◎ 農工商業振興支援の充実
 - ◎ 安心安全なまちづくりの充実
- よしどみ光三郎 (58歳)
- ・町の中心地づくり(コミュニティセンター・図書館・給食センター等)の推進
 ・町立保育園の土地変更・建て直しの早期実現に向け推進
 ・統合中学校 2034年4月開校に向け推進
 ・誘致企業等働き場所づくりの推進



よりよい吉野ヶ里町をめざし、今日も動く!!

- 現在取り組んでいる提言
- 吉野ヶ里町への定住対策の推進
 - 統合庁舎(現両庁舎の利活用および跡地活用を含む)の検討
 - 東野振IC周辺の交通渋滞緩和策について
 - 軽トラ市 魅力ある観光地づくりの推進
 - 企業などの誘致に伴う雇用の場の創出
 - 中山間地を含めた農業活性化の推進



筒井さちお
 昭和28年9月21日東野振村生まれ
 久留米大学中・高等学校、龍谷高校卒業
 久留米大学商学部卒業
 サイクルスポーツ・ツーリズム経営
 元東野振村議会議員(2期)
 元吉野ヶ里町議会議員(5期)
 元産業建設常任委員委員長
 元佐賀広域連合議会議員

令和8年4月12日執行

吉野ヶ里町議会議員選挙公報

吉野ヶ里町選挙管理委員会

力強い風を吉野ヶ里町に！
聞きます
言います
動きます

ばばしげる

元三田川小・中学校PTA会長
元町消防団団長
町ポランティア連絡協議会会長

町議会 議長
県町村議会議長会副会長
神埼清明高校同窓会会長

1 子育て支援
2 高齢化社会・福祉の充実
3 農業・商工業の充実
4 安心・安全な町づくり

この町に生き、皆が幸せを感じるまちづくりを全力で!!

1 子育て支援
○心身共にたくましい子供達を育てるための地域・家庭・学校の連携強化に努めます
○学校に行けない子供たちの居場所づくりや支援
○サポートや支援が必要な子供、特性のある子供の将来の社会活動の幅を広げるための支援

2 女性が生きやすい環境づくり
○子育て、介護等で女性の悩みは年代を問わず多様で複合的です。寄り添い支えあえる町づくり

3 高齢化社会、福祉の充実
○さまざまな活動に参加して頂き知恵を生かせる場所づくり
○サポートが必要な高齢者、子供達等家族がわかりやすく安心して支援できるシステムづくり

4 農業、商工業の充実
○高齢化する農業従事者の減少問題をふまえ、希望もてる農業経営の実現
○商工業の育成、活性化のために努力します

おだ **小田くみこ**
三田川町助の隣に生まれる
三田川小学校卒業、三田川中学校卒業、神埼高校卒業
西南学院大学文学部卒業、ナイガイ編物株式会社入社
(株)kyosei 取締役(現在)

娘として
母として
祖母として
町政にチャレンジ!!

実行力
おとしよりから子供まで
安心・安全の吉野ヶ里町

高齢者福祉
高齢者・障害者の皆様に安心して頂ける生活環境の確立に努めます。

情報公開
徹底した情報公開を推進致します。

行財政改革の推進
統合中学校の建設
町立保育園の建替
ひとり親の子ども支援の充実

中村ゆういち
昭和25年5月25日 東脊振村横田生 75才
●学歴 東脊振小学校卒業・東脊振中学校卒業
神埼高等学校卒業・名城大学中退
●青少年育成指導員 ●元横田地区区長(5年間)

投票日は、4月12日(日曜日)
投票時間は、午前7時から午後6時まで

【選挙権のある人】

- 年齢要件
満18歳以上の人(平成20年4月13日までに生まれた人)
- 住所要件
- 転入/町に3カ月以上住んでいる人
(令和8年1月6日までに吉野ヶ里町に転入届出を行い、引き続き町内に住んでいる人)
- 転出/町外に転出した場合選挙権を失うことになります。

【期日前投票】

- 期日前投票のできる期間と時間
4月8日(水)~11日(土)
8時30分~20時
- 期日前投票所/中央公民館 講堂
- 持参するもの
入場券(届いていない場合でも、選挙人名簿に登録があれば投票できます)

何事にも全力投球

★思いやりと感謝の心を育む教育と環境の整備

★情報発信源である農商工業の振興及び雇用促進

★介護 福祉 健康の連携を強化し、幸福の礎である健康のまちづくりを推進します

★生活基盤である道路網の充実

★新事業計画・長期計画の徹底チェック
財政状況にも常に気を配り意見をまいります。
・図書館 ・コミュニティセンター
・統合中学校 ・防災食育センター

夢あるふるさとを目指し希望と活力ある町づくり

たら光英 みつひで
昭和28年4月2日生
三田川中学校卒
三養基高等学校卒
拓殖大学政経学部卒

誠実 信念 実行

未来を見すえ、今に対応!

元自衛官・町役場職員(防災対策監)

荒木よしひろ [60才] 田手

吉野ヶ里の未来のために、今に全力を尽くします!
皆さんの声を聞き、すぐ行動!
やる気、元気、あらかき!!

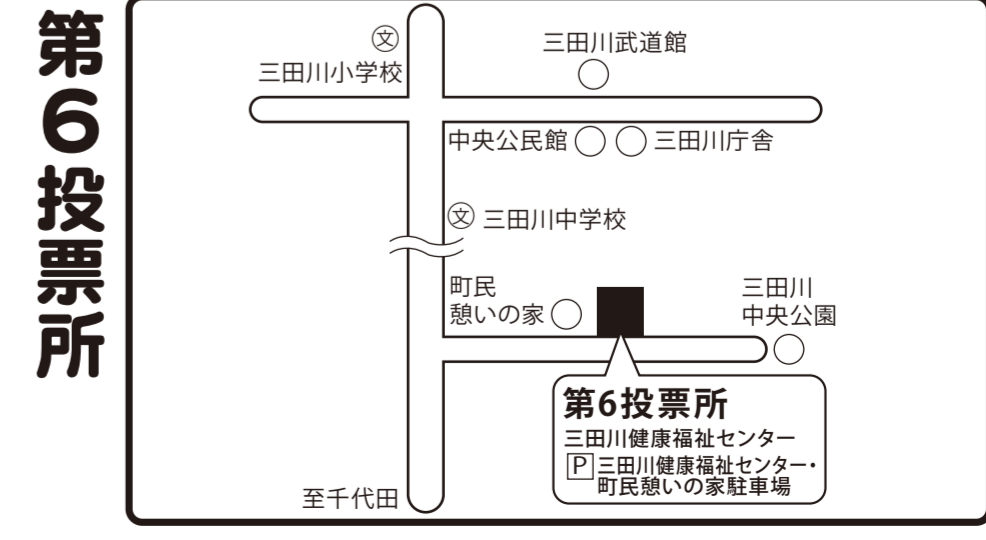
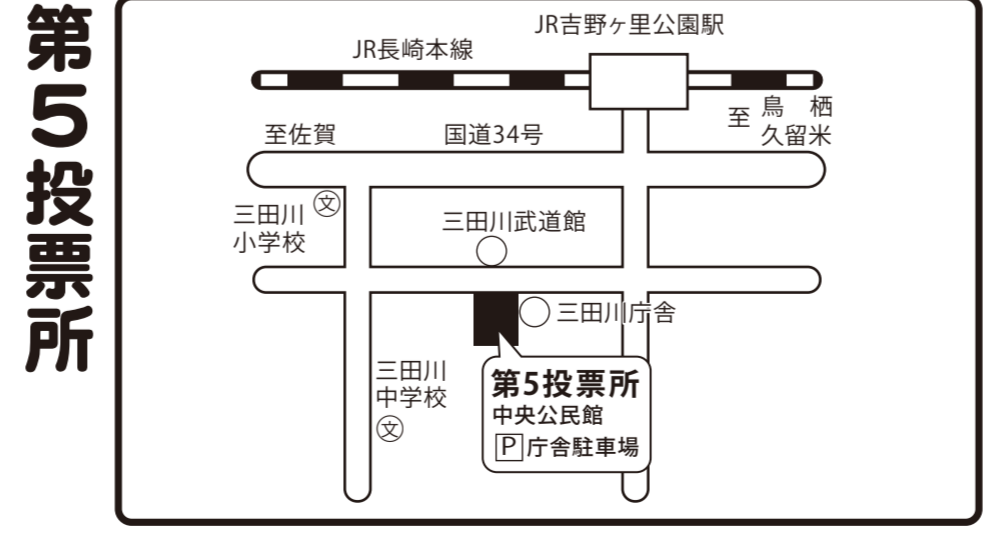
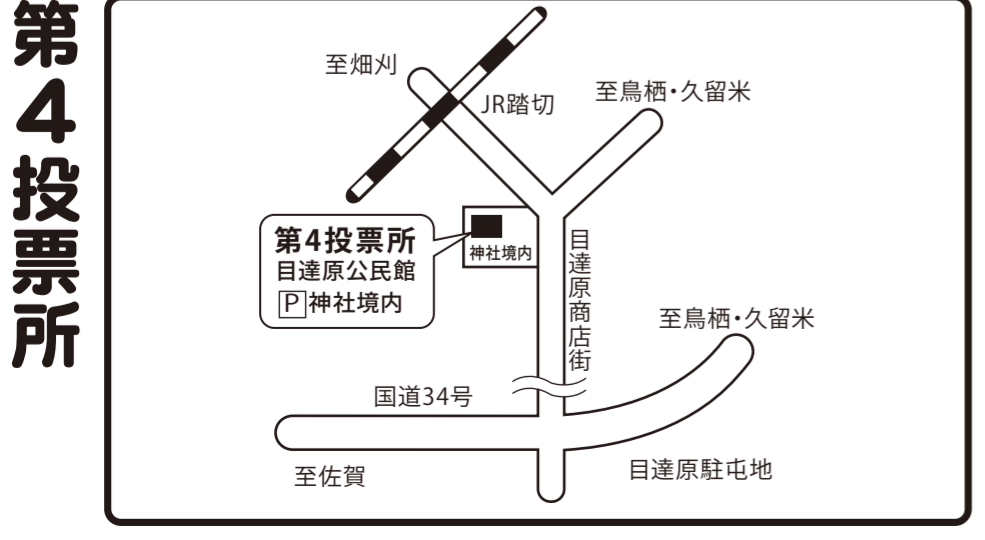
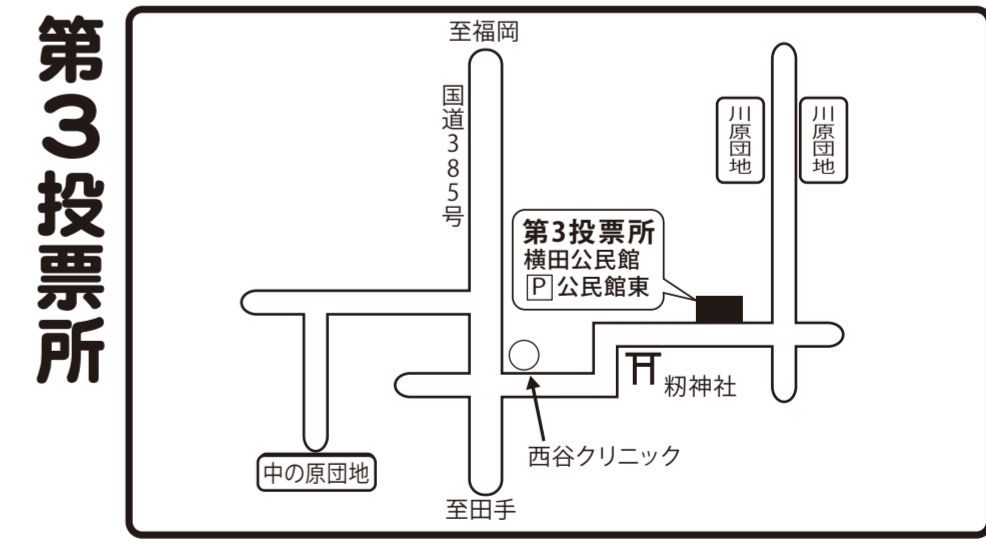
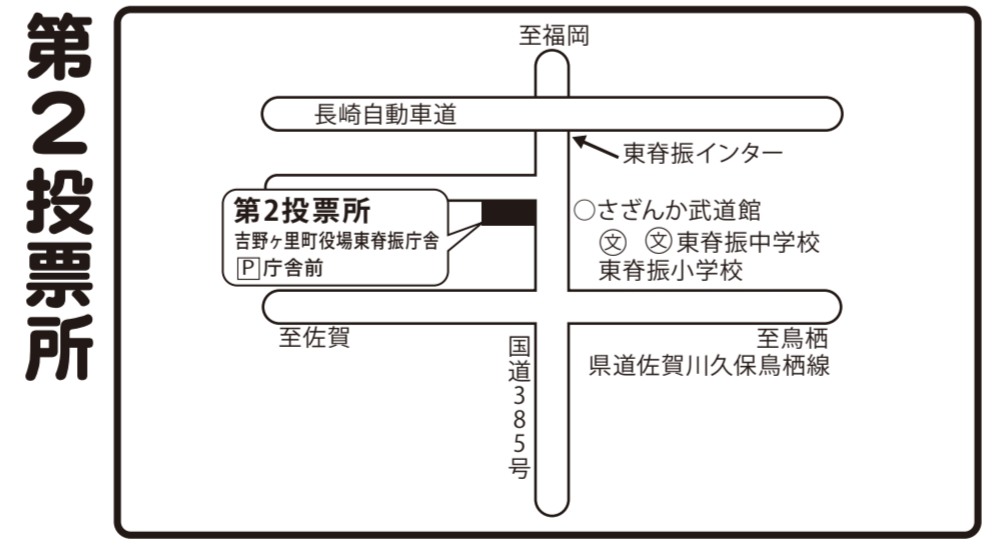
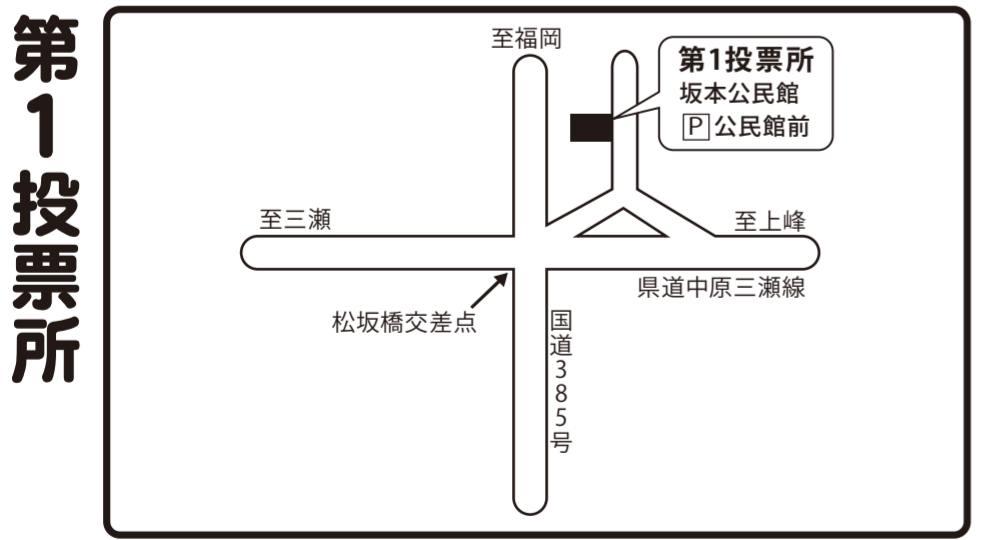
★吉野ヶ里町5つの課題

- 1 人口減少と少子高齢化**
若年層の町外流出により人口減少が続き、高齢者世帯や一人暮らしの高齢者が増加
- 2 地域経済と農業の担い手不足**
農業の担い手不足による遊休農地や耕作放棄地の増加、雇用の場が限定されることによる経済活力の低下
- 3 社会福祉ニーズの多様化**
高齢者の孤立、児童虐待、障がい者の自立支援、貧困の拡大など、地域福祉の推進
- 4 インフラとサービス**
施設(中央公民館や保育園など)の老朽化への対応や、地域公共交通の維持増加
- 5 行政・ガバナンス**
ハラスメント問題の影響で組織の信頼回復や、カスタマーハラスメント(過剰なクレーム)への対応

これらの課題に対し、「人よし町よし住んでよし快適ふるさと吉野ヶ里」を町民の皆さんの視点で実現を求めていきます。

子供たちが目をキラキラ輝かせ、将来の夢に向かって元気に育ち、親たちが笑顔で生き生きと暮らし、お年寄りが安心して生活できる、そんな吉野ヶ里町を目指します。50年後、100年後の吉野ヶ里のために、今やらなければならぬ事に全力で取組んでいきます。

荒木 義弘



この選挙公報は立候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。